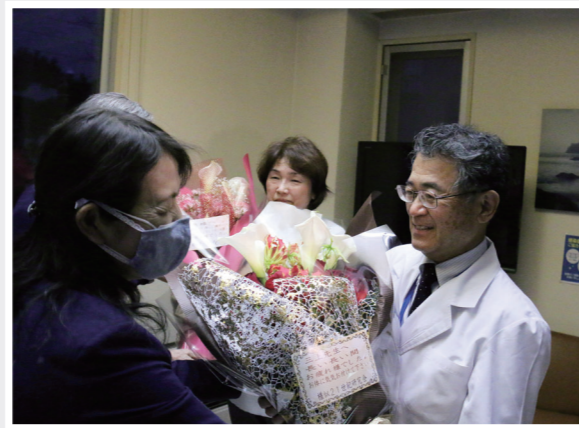


3/30

三和医院の三上院長が退任

3月30日（火）、三和医院の院長三上徹成氏が最後の勤務を終え、親交のあった仲間のかたたちより花束が贈られました。

三上院長は、「様似町で医院を開業して37年、過ぎてみればあっという間、地域みなさんに感謝しています。今、コロナ禍という事態なので、みなさんにはワクチン接種を受けてもらいたい。地域のかたへ恩返しをしたい。」と退任にあたっての思いを話されました。



冬島漁港にて
定置網船の進水式

まちの話題

Town Topics



ありがとう日高本線セレモニー

3/31

3月31日（水）、JR日高本線の列車代行バスの最終便時刻に合わせ、お見送りをするセレモニーが開かれ、日高本線との別れを惜しむ人々が様似駅を訪れました。最終のバスは、多くの人が見送る中、様似駅を発車。「ありがとう日高本線様似駅の会」の笹島秀則会長は、「これから子どもたち孫たちにも伝えていくことができる、セレモニーをできてよかったです」と話されました。

4/10

キレイなまちなみに、清掃活動

4月10日（土）、日高信用金庫様似支店の職員による清掃活動が行われました。清掃活動には16名が参加し、大通地区と本町地区の二手に分かれ歩道や裏通り、住宅周りなどさまざまな場所からゴミを回収し、町内の環境整備に協力いただきました。この活動は、地域貢献活動の一環として毎年行われており、今後も続けられていく予定です。



3/26

等澗院の歴史について学ぶ

3月26日（金）、アポイカレッジ「蝦夷三官寺・シャマニ等澗院の選択」が中央公民館文化ホールで開かれ15名が訪れました。講師に北海道大学の谷本晃久教授を招きオンライン形式で行われたこの講義では、江戸幕府により建立された蝦夷三官寺について、江戸時代末期の等澗院の函館進出や明治維新の時期に新旧の政治体制の中で翻弄された歴史などのエピソードが紹介されました。



山の安全を祈願して、山開き祈願祭

4/10

4月10日（土）、アポイ岳山開き・アポイ山麓ファミリーパークオープン安全祈願祭がアポイ山麓ファミリーパークで行われました。今年は新型コロナウイルス感染予防のため規模を縮小しての祈願祭となりました。参加したかたは、アポイ岳を訪れた登山者の安全を願う神前に玉串の奉納を行いました。これから登山のシーズン、多くの人々がアポイ岳を訪れ、事故なく安全に自然を満喫していただきたいと願います。

3/25

100歳を迎え、敬老金贈呈

3月25日（木）、100歳を迎えられた大坂満子さん（緑町）へ、町より敬老金、様似町社会福祉協議会および様似町老人クラブ連合会より記念品が贈呈されました。大坂さんは、長生きの秘訣や趣味などについて、「手芸や庭作業、花を育てることが好きだった」と話されました。ご家族は、「ひとり暮らしのため不安なこともあったが、周囲のかたに支えられて無事に100歳を迎えることができました。」と喜ばれました。



3/29

永年の功績を讃えて

3月29日（月）、様似町役場で消防庁長官表彰伝達式が行われました。様似町消防団長の山中仁志さんが功労章（団長歴・副団長歴合わせ10年以上在職）、分団長の佐々木誠時さんが永年勤続功労章を受章され、坂下一幸町長より章記が手渡されました。山中団長は、「全国で消防団員が少ない状況。この町においても、若者たちが消防団員となって、自分たちの町は自分たちで守るという気持ちを持ってくれたらと思います。」と述べられました。





（4月中に誕生日を迎えたかたは、次のとおり）
*久野 楓花ちゃん（3歳）・伊吹ちゃん（3歳）



高塚 とうま 斗真ちゃん 2歳



坂本 そういちろう 壮一郎ちゃん 1歳

4月
APRIL

町議会
TOPIC

3月の定例町議会の一般質問の中で議論された内容の一部をご紹介します。



Q. 新型コロナウイルスワクチン接種についての体制と見込みについて

A. 新型コロナウイルスワクチンの接種については、厚生労働省が指示を行い、対象者を指定することとなっていますが、確保できるワクチンには限りがあり、北海道からの通知では、4月5日から道内に段階的に出荷されることとなっています。全市町村への配布は4月26日の週の予定です。

町の体制として、4月後半には約1,000人分のワクチンが配布される予定なので、供給があり次第接種を開始していくこととなります。

現時点（3月17日）でのおおまかなスケジュールは、4月後半に最初の接種券を送付、5月の連休明けに接種が開始される見込みで進んでおります。

接種会場については、現在、三和医院での個別接種、保健福祉センターでの集団接種を予定しています。接種はすべて予約制とすることとし、予約や相談に対応するための専用電話を設置することとしております。

※国の状況により日程などの変更がある可能性があります。詳細については、決まり次第、町ホームページや町広報などでお知らせいたします。

春の交通安全運動
事故ゼロを願い、呼びかける

春の全国交通安全運動期間（4月6日～15日）の啓発運動として、4月6日（火）に日高管内一斉旗の波運動、4月13日（火）には交通安全旗のなみ作戦が実施されました。

交通安全関係団体・自治会・事業所などから385名のかたに参加いただき、小旗を掲げ通行するドライバーなどへ交通安全を呼びかけました。



4月13日（火）に町内の交通事故死ゼロの日500日が達成されました。これからも、交通安全を心がけ、事故のないまちをめざしていきましょう。

様似町婦人ボランティアアポイ
マスコット・雑巾寄贈

3月23日（火）、様似町婦人ボランティアアポイから交通安全マスコットが100個寄贈されました。このマスコットは現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施を見送っている交通安全街頭キャンペーンなどで配られる予定です。

また、幼児センターや小・中学校、ソビラ荘、社会福祉協議会などの教育施設や福祉施設8カ所に手作り雑巾が約200枚寄贈されました。



旭・幌満地区水産倉庫供用開始

昨年7月よりえりも漁業協同組合により建設が進められていた、旭・幌満地区水産倉庫がこのたび完成し、4月3日（土）に供用開始祈願祭が行われました。

旭生活館の隣に建設されたこの水産倉庫は、鉄骨造平屋建で面積242㎡。出荷前の昆布を保管する倉庫として使用されます。



5月の行事予定

12日（水） 春の本リサイクル市（～27日）	様似図書館
12日（水） 運転免許更新時講習	中央公民館 優良講習 13:00～ 一般講習 14:00～
29日（土） 様似中学校体育祭	様似中学校

障がい者相談支援事業所「ういず」巡回相談
とき 5月17日（月） 13:30～15:30
ところ 保健福祉センター中会議室